

平成 30 年度 事業 報告

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

シルバー人材センターの事業運営に当たっては、「自主・自立・共働・共助」を念頭に、高齢者が地域で働くことを通じて、活力ある高齢社会、地域社会づくりに貢献するとともに、高齢者が健康で生きがいのある生活ができるよう事業活動を行ってまいりました。

30 年度の事業概要ですが、契約金額は請負事業が、189,349,043 円となり、2,762,210 円減少し、対前年比 98.56%となりました。請負事業はここ数年減少傾向にあります。また、28 年度から開始した派遣業務は「公益財団法人いきいき埼玉寄居町事務所」として契約金額は 29,279,519 円となり 14.15%の増加となりました。なお、派遣業務につきましては、寄居町シルバー人材センターの決算上、手数料収入のみが計上されています。

また、会員数につきましては、3 月 31 日現在で 321 人（男性 261 人、女性 60 人）となりました。以下、実施計画に沿って、報告いたします。

1. 安全・適正就業の推進

安全・適正就業委員会による植木・草刈班の安全教育を実施するとともに、委員による就業現場の巡回を行い、安全・適正就業意識の向上に努めました。事故防止につきましては、安全教育及び事故事例の周知等の努力により、前年に比べ事故件数が半減し、傷害事故は無く賠償事故のみ 3 件の発生となりました。これからも事故ゼロに向け、引き続き安全就業の推進に努めてまいります。

また、寄居警察署交通課職員に講師を依頼し、会員に対する交通安全教育講習会を開催いたしました。70 名の参加を受け、高齢者の自動車運転に対する安全意識の向上を図りました。

2. 会員の入会促進

入会説明会を月 2 回開催するとともに、ふれあい広場等催し物会場においてチラシ等を配布し、会員の入会に努力した結果、平成 31 年 3 月末の会員数は 321 名となり、昨年より 14 人の増加となりました。

また、広報よりいへの会員募集記事を掲載するとともに、シルバーだよりを発行しPRに努めました。

3. 各種研修会への参加

関係機関が行う作業従事者特別教育講習会に参加し、会員の技能と安全性の向上に努めました。

実施期日	講習会名	参加者
30年5・7月	チェーンソー特別教育	2名
30年4・6・8月	刈払機特別教育	3名

4. 公平な就業機会の提供

未就業会員に対する求人説明会を開催し、就業機会の適切な提供に努め、長期就業の是正とワークシェアリング就業の推進に努めました。

また、職業紹介事業、一般労働者派遣事業について引き続き取り組み、就業機会の提供に努めました。

5. シルバー事業普及啓発の推進

シルバー人材センターの意義や役割、扱う業務などについての理解を深め、地域に根差したセンターとなるよう、広報よりい・シルバーだよりによる広報活動や、町内外の事業所や会員にシルバー人材センターの名入りカレンダーを配布しました。また、催し物会場においてチラシ等を配布し、シルバー人材センターの普及啓発を推進しました。

また、鉢形城公園の除草作業をボランティア活動として行い、会員のほか、町職員にも協力を呼びかけ、歴史館を中心に環境整備を行いました。